

新年度の予算編成

新年度の予算編成にあたっては、事業の重要性や必要性、費用対効果等を検証するとともに、限られた財源を効果的・効率的に配分するための精査や財源確保に努めました。

平成 31 年度の予算総額

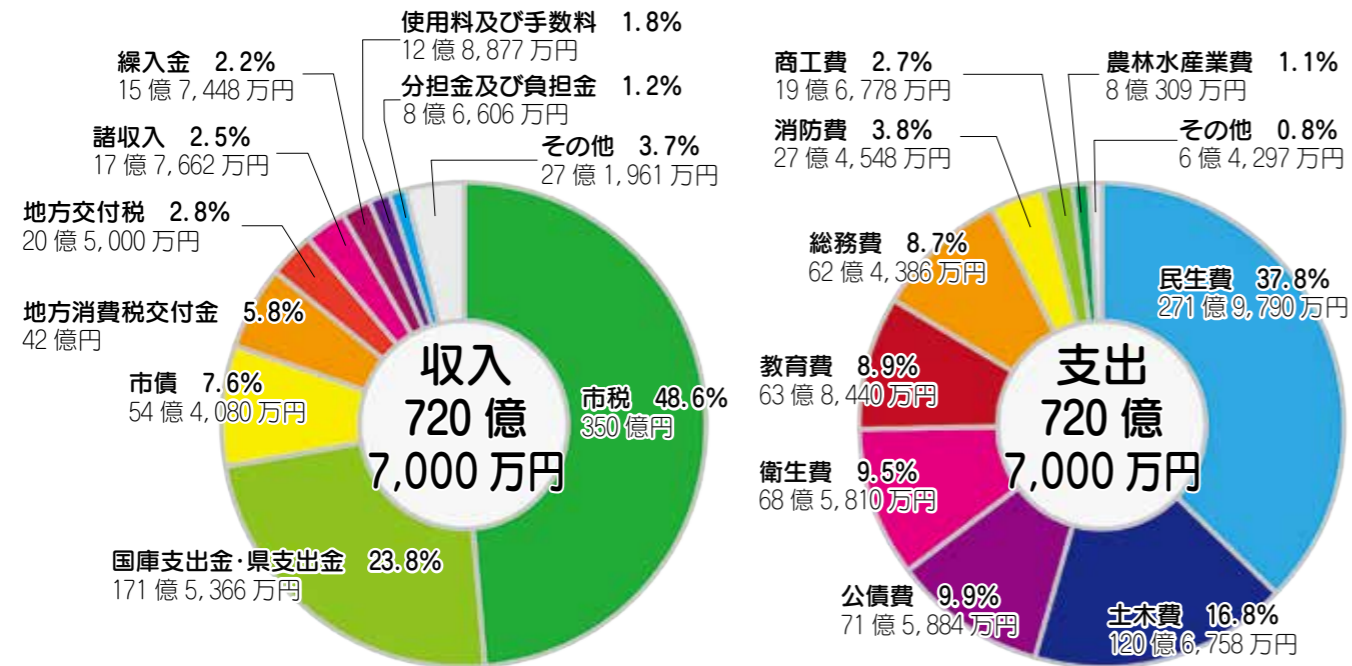
	平成 31 年度予算額	平成 30 年度予算額	伸び率
一般会計	720 億 7,000 万円	714 億 5,000 万円	0.9%
特別会計	410 億 2,200 万円	402 億 8,180 万円	1.8%
・国民健康保険事業	216 億 6,500 万円	214 億 4,600 万円	1.0%
・土地取得事業	5 億円	4 億 6,700 万円	7.1%
・介護保険事業	162 億 8,900 万円	158 億 6,600 万円	2.7%
・簡易水道事業	3,200 万円	1,480 万円	116.2%
・後期高齢者医療事業	25 億 3,600 万円	24 億 8,800 万円	1.9%
企業会計	279 億 2,300 万円	269 億 1,900 万円	3.7%
・病院事業	130 億円	126 億 1,700 万円	3.0%
・水道事業	55 億 4,500 万円	53 億 5,100 万円	3.6%
・下水道事業	93 億 7,800 万円	89 億 5,100 万円	4.8%
全会計合計	1,410 億 1,500 万円	1,386 億 5,080 万円	1.7%

※伸び率は、小数点以下第2位を四捨五入したものです。

用語解説

- ▶ **一般会計**…市民税や固定資産税などの市税を主な財源として、福祉や教育、道路の整備などの事業を行うための会計
- ▶ **特別会計**…国民健康保険など特定の事業を行う場合に、保険料などの特定収入で、その支出を賄う会計
- ▶ **企業会計**…病院の診察料や水道料金などの特定の収入を財源とし、独立して行う特別会計の中で、地方公営企業法の適用を受ける会計

一般会計の収入・支出



元気でいきいきと暮らせるまち

子どもから高齢者まで、誰もが明るく心身ともに健康に暮らせる住みよいまちづくりを推進します。

子育てしやすいまちづくり

▶産後ママのリフレッシュ事業【130 万円】

産後5カ月までの家にこもりがちな産婦を対象としたヨガなどのリフレッシュメニュー体験や専門家による子育ての悩み相談を実施し、産後うつ防止に努めます。



親子を対象としたヨガ体験教室

▶子どもの居場所づくり推進事業【55 万円】

放課後等の子どもの安全・安心な居場所として、地域との交流を図りながら様々な体験活動や学習を行う放課後子ども教室を新たに1カ所開設します。

▶放課後児童クラブ運営事業【2億 7,924 万円】

留守家庭の児童数が増加する中、保護者が安心して働ける環境を整備するため、2つの小学校区において放課後児童クラブを増設し、待機児童の解消を図ります。



大岡南小放課後児童クラブ

▶民間保育所等施設整備事業【2億 7,157 万円】

保育所等の待機児童対策として民間保育所の増築や幼保連携型認定こども園のための整備に対して支援を行い、受け入れ人数の拡大を図ります。

明るく健康に過ごせるまち

▶がん等検診事業【6億 3,800 万円】

各種がん検診や肝炎ウイルス検診を実施するなかで、胃がん内視鏡検査の対象者拡大や子宮頸がん検診に新たな検査方法を導入することにより、検査精度を向上するなど、市民の健康増進を図ります。

▶フレイル対策事業【92 万円】

市民サポーターとともにフレイル予防について学びながら、高齢者が自身で栄養・運動・社会参加などを包括的にチェックできる仕組みづくりを行います。

▶新屋内温水プール基本構想策定事業【50 万円】

施設の老朽化と中間処理施設の建替計画に伴う再整備に向け、コンセプトや導入機能などの検討を行い、基本構想を策定します。

ぬくもりのある地域づくり

▶障害児者支援施設整備事業【3,482 万円】

生活介護サービス事業所や共同生活援助サービス事業所など、障害児(者)支援施設の整備を支援します。

▶ひとり親家庭等生活向上事業【119 万円】

ひとり親家庭の児童に対し、放課後児童クラブ等の終了後に基本的な生活習慣の習得支援や生活指導及び学習支援など、生活の向上に向けた取り組みを行います。

▶自立支援介護・訓練等給付費【34億 5,200 万円】

障害のある人が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう居宅介護や自立訓練、就労のための支援などを行います。

夢ある人を育てるまちづくり

▶「チーム学校」実現事業【1 億円】

小学校1年生や特別支援学級への重点的な支援員の配置や地域人材等の活用により「チーム」として学校を支える体制を整え、教師が子どもと向き合う時間を拡大します。

▶イングリッシュデビュー事業【129 万円】

英語に親しみきっかけづくりとして、幼児から小学校低学年とその保護者を対象に、親子で英語を使ったコミュニケーションを行うプログラムを実施します。



親子のコミュニケーションを育む乳幼児英語ふれあい教室

▶中学校施設空調設備整備事業【2,343 万円】

2カ年で市内の全小中学校の普通教室や音楽室等の特別教室にエアコンを整備するため、先行して進めている小学校に続き、中学校の整備に向けた実施設計を行います。

▶戸田地区小中一貫校整備事業【2億 1,741 万円】

2年後の小中一貫学校の開校を目指し、小学校校舎や給食調理場を改修するとともに、津波から避難するための屋外避難階段を設置します。

▶情報機器整備事業【1億 6,987 万円】

情報活用能力の育成を図るため、中学校の全普通教室に大型ディスプレイを導入するとともに、生徒用パソコンをタブレットに切り換えるなど、計画的に学校の情報環境整備を行います。

※予算額は万円未満を四捨五入したものです。